

労働市場の概要（平成31年2月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成31年2月の有効求人倍率(季節調整値)は、2.01倍となり、前月に比べ0.01ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.6%減少し、有効求職者数(季節調整値)は1.5%減少した。また、新規求人数(季節調整値)は18.5%増加し、新規求職者数(季節調整値)は5.3%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、運輸業・郵便業(1.7%減)、宿泊業・飲食サービス業(22.4%減)で減少したものの、建設業(10.7%増)、製造業(3.1%増)、卸売・小売業(49.9%増)、医療・福祉(4.5%増)、サービス業(他に分類されないもの)(5.8%増)で増加したことから、全体では対前年同月比11.1%増と3ヶ月ぶりに増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で8.3%減と18ヶ月連続で減少した。

県内の雇用情勢は、着実に改善が進む中、求人が求職を大幅に上回って推移している。

1 有効求人倍率(季節調整値)

2月の有効求人倍率は2.01倍となり、前月に比べ0.01ポイント上昇。

(1) 有効求人(パートを含む)

○ 2月の有効求人は57,216人で、対前年同月比(原数値比較)で2.5%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.6%減少した。
○ 対前年同月比(原数値比較)で42ヶ月連続の増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

○ 2月の有効求職は26,723人で、対前年同月比(原数値比較)で4.1%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.5%減少した。
○ 対前年同月比(原数値比較)で23ヶ月連続の減少となった。

(3) 2月の正社員の有効求人倍率は1.55倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

2月の新規求人倍率は3.32倍となり、前月に比べ0.66ポイント上昇。

(1) 新規求人(パートを含む)

○ 2月の新規求人は21,453人で、対前年同月比(原数値比較)で11.1%増加し、対前月比(季節調整値比較)では18.5%増加した。
○ 対前年同月比(原数値比較)で3ヶ月ぶりの増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	10.7%の増加	(5ヶ月連続の増加)
製造業	3.1%の増加	(2ヶ月連続の増加)
運輸業・郵便業	1.7%の減少	(3ヶ月ぶりの減少)
卸売・小売業	49.9%の増加	(2ヶ月連続の増加)
宿泊業・飲食サービス業	22.4%の減少	(2ヶ月連続の減少)
医療・福祉	4.5%の増加	(2ヶ月ぶりの増加)
サービス業	5.8%の増加	(3ヶ月ぶりの増加)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

○ 2月の新規求職は6,781人で、対前年同月比(原数値比較)で8.3%減少し、対前月比(季節調整値比較)では5.3%減少した。
○ 対前年同月比(原数値比較)は18ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は598,992人で、対前年同月比1.4%の増加となり、110ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は5,887人で、対前年同月比10.9%の増加となり、受給率は1.0%となった。